お知らせ

本教会へ初めて来られた方々を
心から歓迎いたします。
「毎月最初の主日には聖餐式を行います。」

教会の働き

今日は復活主日です。主イエス・キリストの復活を共に喜び祝う特別な礼拝です。この日は、聖餐式とともに、洗礼式(3 名)も執り行われます。新しく信仰の歩みを始める方々の決心を、教会全体で心から祝福し、覚えてお祈りいたしましょう。

🌸子どもイースター祭りのご報告と感謝🌸

昨日、地域のたくさんの子どもたちが(親子で約 100 名)参加し、「子どもイースター祭り」が主の豊かな恵みのうちに祝福の時として行われました。笑顔あふれる時間の中で、福音の種がまかれ、子どもたち一人ひとりの心にイエス様の愛が届いたことを感謝いたします。

この働きを支え、奉仕してくださったすべての方々に心から感謝申し上げます。これからも教会学校の子どもたちが、主の愛のうちにリバイバルと信仰の成長を続けていくことができるよう、ともにお祈りください。

聖徒の為に祈りましょう。

・コロナとインフルエンザから守られますように。
・施設に入られている方々の生活が守られる為に。
・YouTube ライブで、礼拝している教会と聖徒の皆さんの為に。(大阪ホームチャーチ、相模原の佐々木こずえ執事の家庭など)

復活の福音

使徒の働き 4 章 32～35 節

32 信じた者の群れは心と思いを一つにし、一人として自分の持ち物を自分のものだという者はなく、すべてを共有していた。33 使徒たちは主イエスの復活を大きな力をもってあかしし、すべての人々は大きな恵みを受けていた。34 その中には乏しい者が一人もいなかった。土地や家を所有していた者たちはそれらを売り、その代金を持って来て、35 使徒たちの足もとに置き、それぞれの必要に応じて分配された。

来週礼拝奉仕者

主日礼拝 韓芽唯(賛美リーダ). 北原明子(祈祷)
夕方賛美礼拝 韓芽唯(賛美リーダ). 平澤寿子(祈祷)
水曜礼拝 高木はつ江(司会). 柳澄香(祈祷)

礼拝時間案内

主日礼拝	AM 11:00
夕方賛美礼拝	PM 2:30
教会学校（小学生まで）	AM 9:50～10:30
水曜礼拝	PM 7:00
祈祷会. 火・木曜日	PM 8:30～9:30
土曜日	PM 8:00～9:00

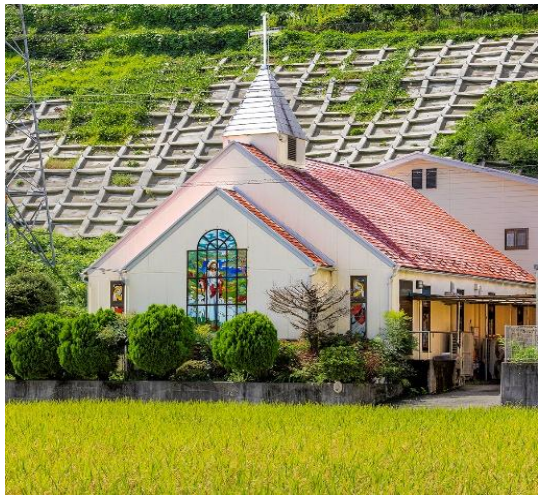
週報 2025-16 号 2025.4.20

神の国とその義を
第一に求める

宗教法人 イエス・キリスト

復活(イースター)礼拝

飯田福音教会



395-0807 飯田市鼎切石 3883-4
TEL 0265-56-8286
www.iidahc.com

牧 師 柳 承吉(ヤナギ ショウキチ)
副牧師 柳 智愛(ヤナギ チエ)

主日礼拝　　AM 11:00～

賛美リード　　柳澄香
信仰告白　　(使徒信条)
代表祈祷　　高木はつ江
特別賛美　　インマヌエル聖歌隊
お知らせ
聖書個所　　使徒の働き 4:32-35
メッセージ　　(復活の福音)　　柳 承吉牧師
洗 礼 式　(北原更一、栗木恵美子、西島しおね)
聖 餐 式　　讃美歌 205
賛　　美　　神の家族
祝　　祷　　柳 承吉牧師

夕方賛美礼拝　　PM 2:20～

賛美リード　　韓芽唯
代表祈祷　　鈴木真由美
聖書個所　　創世記 3:7-21
メッセージ　　(義の衣 3)　　柳 承吉牧師
主の祈り

水曜礼拝　　PM 7:00～

司　　会　　高木はつ江
代表祈祷　　鈴木真由美
聖書個所　　ローマ書 4:3-25
メッセージ　　柳 承吉牧師
(ローマ書 4 章の概略-3)

今週の御言葉

復活の福音　使徒の働き 4 章 32～35 節

聖書では、死を「眠り」にたとえます。眠りとは、再び目覚めることが前提です。死は終わりではなく、新しいいのちの入口なのです。 今日と明日、地と天、この世と来たるべき世をつなぐ鍵が「死」であり、そこから始まるのが「復活」です。

復活の出来事は福音の核心である

イエス・キリストの死と復活こそ、福音の中心です。十字架がなければ赦しはなく、復活がなければ希望はありません。キリストの復活は、歴史の分岐点です。過去と未来が塗り替えられ、新しい時代が始まりました。

復活の証人となった弟子たちは、もはや死を恐れず、自らの命をもささげました。

復活は共同体の生き方を変える

本文 32 節では、信じた者たちが「心と思いを一つにし」「すべてを共有していた」とあります。復活の命は、共に生き、分かち合う力を与えます。

それぞれが持っていた土地や家を売って、貧しい者に分け与えました（34-35 節）。単なる施しではなく、「いのちの共有」です。復活の命があるとき、人は執着から解放され、他者の命をも尊重します。

復活の信仰は終末的な希望を生きる力に変える

復活の信仰は「再臨の主」を待ち望む終末的な信仰です。主は再び来られます。この世は終わりに向かっています。復活の希望を持つ者は、この地に執着せず、天にある報いを見つめます。「朽ちないものによみがえり、変えられる」（1 コリント 15:52）―これは栄光ある変化の約束です。

教会の使命は復活の福音を証しすること

教会は「復活の証人の共同体」です。復活の福音は力そのものであり、語るだけで命を生み出します。「使徒たちは主イエスの復活を大きな力をもってあかしし、すべての人々は大きな恵みを受けていた」（33 節）私たちはこの福音をこの世に告げる使命を持っています。絶望と死に満ちたこの世界にこそ、復活の命が必要です。

復活の命を今、ここに

イースターはただの年中行事ではありません。私たちの信仰の核心です。

「わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことがない」（ヨハネ 11:25-26）

復活は現在の生活を変える力です。分かち合い、支え合う共同体を生み出します。今も生きておられる主を証しし、この地に「キリストの季節」をもたらす証人となりましょう。

主の復活の命が、皆さんのうちに豊かにありますように。